

2025 年度秋学期科目登録の日程・方法について（政治学研究科）

1. はじめに

大学院政治学研究科の科目登録は、Web 科目登録により受付いたします。新入生の皆さんは、所定の期間までに Waseda ID を取得の上、Web 科目登録により科目を登録してください。Web 科目登録方法は、下記 URL「Web 科目登録利用手順」をご参照ください。<https://www.waseda.jp/mnc/kamoku/manual.html>

2. シラバス

シラバスは、Web シラバスシステムをご参照ください。早稲田大学 シラバスシステム URL（政治学研究科 Web サイト→在学生の方へ科目登録・シラバス）<https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>

3. 科目登録日程・方法（2025 年度秋学期）

受付内容	日程		登録方法	結果発表
メインアドバイザー・サブアドバイザー申請	9月12日（金）9:00 ～ 9月17日（水）17:00	※入学後2学期目以降で必要な者（※1）のみ	申請フォーム （下記、4. 参照）	—
専門研究セミナーの科目登録申請 ★自動登録されている専門研究セミナーは、申請不要				9月25日（木） MyWaseda 履修申請画面にて発表
一次登録（他研究科提供科目を含む）	9月17日（水）9:00 ～9月19日（金）17:00		Web 登録 （※2）	9月25日（木） MyWaseda 履修申請画面にて発表
（春学期 授業開始）	10月2日（木）			
二次登録・登録取消（※3）	10月8日（水）9:00～10月9日（木）17:00		Web 登録 （※2）	10月14日（火） MyWaseda 履修申請画面にて発表
聴講料・実験実習料納入（P3の9. 参照）	10月15日（水）9:00～10月20日（月）23:59		納入案内メールに記載の方法（コンビニ決済またはペイジー決済またはクレジットカード）で決済	

※1 アドバイザー申請・専門研究セミナーの科目登録申請が必要なのは、次の 4 つのケースです。

	手続きの種類	アドバイザー申請	専門研究セミナーの科目登録申請
(1)	メインアドバイザーを変更	必要 (新アドバイザーの承認メール(PDF)添付)	必要
(2)	サブアドバイザーを新規申請 or 変更 ★サブアドバイザーは 1 名のみ	必要 (新アドバイザーの承認メール(PDF)添付)	必要
(3)	サブアドバイザーを取消	必要（取消申請） (現アドバイザーの承認メール不要)	不要（自動的に取り消します）
(4)	サブアドバイザーの担当する専門研究セミナーを新たに登録 ★既にサブアドバイザーがいるが、そのサブアドバイザーの担当する専門研究セミナーを登録していない場合	不要	必要

★メインアドバイザー・サブアドバイザー以外の教員が担当する専門研究セミナーを登録することはできません。

※2 Web システムからは、修士課程の専門研究セミナー（ゼミ）科目、博士後期課程の研究指導については登録ができません。Web 申請時には専門研究セミナー（ゼミ）の曜日・時限を考慮のうえ、専門研究セミナー（ゼミ）の単位数を除いた単位数で履修計画を立てた上で、申請を行ってください。

※3 「二次登録よりも前に登録した科目」の取消が可能。ただし、GEC の聴講料徴収科目は取消不可。

4. 【重要】申請フォーム（アドバイザー・専門研究セミナーの申請はここから行ってください）

「メインアドバイザー・サブアドバイザー申請」、「専門研究セミナーの科目登録申請」は全て、以下の申請フォームからの申請が必要となります。それぞれの詳細については、次項以降を確認してください。

「2025 年度秋学期アドバイザー・専門研究セミナー申請」

<https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=648505192>

5. メインアドバイザー・サブアドバイザー申請

手順	詳細
1. アドバイザーからの承認メールの入手	アドバイザー候補教員からアドバイザーとなることを承認する旨のメールを送信いただき、そのメールを PDF 化する(①)。
2. 申請フォームからの申請	申請フォームに必要事項を入力の上、新アドバイザーからの アドバイザーとなることの承認を得たことが分かるメールの PDF (①) を添付する。 ※この申請フォームは、登録期間以外は表示されません

6. 専門研究セミナー（ゼミ）の科目登録申請

科目登録申請に先立ち、<https://www.waseda.jp/fpse/gspss/students/program/> より、該当する「専門研究セミナー一覧」をダウンロードし、科目登録申請の際は、申請フォームの該当の項目に、ダウンロードした科目一覧から **科目キー、科目名、教員名**を必ず**コピー＆ペースト**した上で、申請を行なってください（教員名が文字化けする場合がありますが、文字化けした状態で申請可能です）。

<修士課程>

学期	専門研究セミナーの種類	単位の取扱い	登録方法
2 学期目以降	メインアドバイザーの専門研究セミナー科目	修了要件単位（修了までに 8 単位必修。8 単位を超えた分は所定外科目）	前の学期時点のメインアドバイザーの専門研究セミナーが 自動登録 される。 メインアドバイザーを変更する場合は、以下※4 参照
	サブアドバイザーの専門研究セミナー科目	所定外科目	前の学期時点のサブアドバイザーの専門研究セミナーが 自動登録 される。 サブアドバイザーを変更・取消する場合は、以下※4 参照 なお、メインアドバイザー教員の担当する専門研究セミナーと時間割が重複する場合、サブアドバイザー教員の担当する専門研究セミナーの自動登録は行わない。

<博士後期課程>

学年	研究指導の種類	登録方法
2 学期目以降	メインアドバイザーの研究指導	前の学期時点のメインアドバイザーの専門研究セミナーが 自動登録 される。 メインアドバイザーを変更する場合は、以下※4 参照
	サブアドバイザーの研究指導	前の学期時点のサブアドバイザーの専門研究セミナーが 自動登録 される。 サブアドバイザーを変更・取消する場合は、以下※4 参照 なお、メインアドバイザー教員の担当する専門研究セミナーと時間割が重複する場合、サブアドバイザー教員の担当する専門研究セミナーの自動登録は行わない。

※4 アドバイザー申請に先立ち、自動登録が行われるため、メインアドバイザー・サブアドバイザーの変更申請を行った学期は、以下の流れとなります。

①**変更前のアドバイザーの専門研究セミナー科目の自動登録**、②**アドバイザー変更申請**、③**変更後のアドバイザーの専門研究セミナー科目の登録（変更前のアドバイザーの専門研究セミナー科目の取消）**

7. 他研究科提供科目、大学院共通設置科目、大学院生開放科目、外国人留学生対象日本語科目の登録申請について

申請日程等、詳細は以下 URL をご参照ください。

<早稲田大学グローバルエデュケーションセンター>

<https://www.waseda.jp/inst/gec/graduate/registration/>

<早稲田大学日本語教育研究センター>

<https://www.waseda.jp/inst/cjl/students/registration/>

8. 政経学部設置科目「政治学研究（ロシア・北東ユーラシア国際関係史）」（隔年開講、非算入扱い）について

政経学部設置科目「政治学研究（ロシア・北東ユーラシア国際関係史）」（非算入扱い）は、**偶数年度**の春学期に開講されます。科目の概要は Web シラバスシステムにてご確認ください。登録をご希望の方は、「3. 科目登録日程・方法」に記載の二次登録の期間に、「**学番・氏名・政治学研究（シュラトフ）登録希望**」と件名に記したメールを政治学研究科事務所（gspss-office@list.waseda）に送付してください。登録結果は、二次登録の結果発表と同時にお知らせいたします。

9. 聴講料・実験実習料支払いについて

聴講料・実験実習料が必要な科目については、所定の期間内に聴講料・実験実習料を納入する必要があります。以下の

とおり、各自納入期間中に納入手続を行ってください。聴講料・実験実習料の支払いがない場合、科目の登録は取り消されますので、十分注意してください。

<聴講料・実験実習料の納入手続>

(1) 納入期間

10月15日(水) 9:00~10月20日(月) 23:59(厳守)

(2) 納入案内メールの確認

10月15日(水)、Waseda アドレス宛に**納入案内メール**が届きます。

メールには、納入にあたり必要な情報が記載されていますので、必ず確認をしてください。

<<納入案内メール>> 差出人: fee-payment@list.waseda.jp

件名:【重要】2025 年度秋学期登録 聴講料・実験実習料の納入について

(3) 納入方法の選択・納入

納入方法は以下の3つから選択できます。ご希望の納入方法を選択し、期間内の納入をお願いします。

① コンビニエンスストア決済

② ペイジー決済

③ クレジットカード決済

※納入手順の詳細は下記 URL「聴講料・実験実習料 納入について」をご参照ください。

<https://www.waseda.jp/inst/gec/graduate/registration/>

下記のジャーナリズムコース実践科目については、聴講料・実験実習料が必要となります。下記の科目登録者は上記手順に従い、聴講料・実験実習料の納入をお願いします。

<聴講料・実験実習料が必要なジャーナリズムコース実践科目(春学期のみ開講)>

ニューズライティング入門、ドキュメンタリー入門、フォトジャーナリズム入門、ウェブ スキル

※休講科目については、シラバスを確認してください

10. 単位認定について

入学前や海外大学院留学中に修得した単位について、研究科による審議の結果、10単位(入学前に修得した本研究科の単位については16単位)を限度として修了要件単位への算入を認める制度です。詳細は研究科要項「単位認定について」のページを参照してください。

申請時期: 入学前に修得した単位→原則として、入学後第1学期目の申請期間

海外大学院留学中に修得した単位→原則として、海外留学等から帰国した学期の翌学期の申請期間

申請期間: 9月21日(日)~9月23日(火) ※以下の申請フォームより申請

<https://my.waseda.jp/application/detail/application-detail?communityContentLinkId=648505193>

11. 「履修保留／継続履修」、「帰国後登録」について

留学する学生を対象とした制度「履修保留・継続履修」、「帰国後登録」があります。希望者は、政治学研究科事務所(gspss-office@list.waseda.jp)まで、メールにてお問い合わせください。

【お問い合わせ先】大学院政治学研究科事務所 gspss-office@list.waseda.jp